

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年9月度)

対象期間: 令和6年 9月 1日～令和 6年 9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	25.04 ( トン /月)
汚泥(有機性)	391.55 ( トン /月)
廃油	85.23 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	546.84 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	2.10 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	84.51 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.84 ( トン /月)
紙くず	12.04 ( トン /月)
木くず	32.49 ( トン /月)
繊維くず	26.37 ( トン /月)
動植物性残渣	11.22 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.53 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.30 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	14.85 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	0.00 ( トン /月)
合計	1,233.91 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月13日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日
測定結果が得られた年月日	-	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日
測定結果	-	14ppm	ND	11ppm	66ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	18.02
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	13.51

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年8月度)

対象期間: 令和6年 8月 1日～令和 6年 8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	42.75 ( トン /月)
汚泥(有機性)	169.83 ( トン /月)
廃油	73.42 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	275.76 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	1.99 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	94.54 ( トン /月)
廃発泡スチロール	0.18 ( トン /月)
紙くず	3.89 ( トン /月)
木くず	36.32 ( トン /月)
繊維くず	23.09 ( トン /月)
動植物性残渣	10.60 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.72 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	22.52 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	0.00 ( トン /月)
合計	755.61 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉ハグフィルター	2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

8月6日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	8月16日	8月16日	8月16日	8月16日	8月16日
測定結果が得られた年月日	9月12日	9月12日	9月12日	9月12日	9月12日
測定結果	0.00087ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	10ppm	ND	8ppm	53ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	26.20
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.21

溶融スラグ発生量

数量(t)
182.03

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年7月度)

対象期間: 令和6年 7月 1日～令和 6年 7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	35.84 ( トン /月)
汚泥(有機性)	157.07 ( トン /月)
廃油	114.50 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	252.95 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	5.15 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	115.17 ( トン /月)
廃発泡スチロール	2.49 ( トン /月)
紙くず	0.26 ( トン /月)
木くず	10.40 ( トン /月)
繊維くず	27.76 ( トン /月)
動植物性残渣	9.14 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	4.60 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	17.32 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	3.05 ( トン /月)
合計	755.70 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月11日	7月25日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	26.39
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0.00

熔融スラグ発生量

数量(t)
1.04

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年6月度)

対象期間: 令和6年 6月 1日～令和 6年 6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	53.00 ( トン /月)
汚泥(有機性)	247.99 ( トン /月)
廃油	127.46 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	263.39 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.55 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	96.19 ( トン /月)
廃発泡スチロール	1.97 ( トン /月)
紙くず	10.42 ( トン /月)
木くず	22.95 ( トン /月)
繊維くず	25.59 ( トン /月)
動植物性残渣	15.10 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.16 ( トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.27 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	17.69 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	3.11 ( トン /月)
合計	891.84 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

6月5日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	38.53
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	13.02

熔融スラグ発生量

数量(t)
110.16

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年5月度)

対象期間: 令和6年 5月 1日～令和6年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	77.62 ( トン /月)
汚泥(有機性)	133.34 ( トン /月)
廃油	119.23 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	342.17 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.36 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	84.84 ( トン /月)
廃発泡スチロール	4.42 ( トン /月)
紙くず	5.29 ( トン /月)
木くず	34.40 ( トン /月)
繊維くず	32.74 ( トン /月)
動植物性残渣	17.96 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.16 ( トン /月)
廃酸	0.00 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.83 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	0.00 ( トン /月)
合計	878.36 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月22日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	5月28日	5月28日	5月28日	5月28日	5月28日
測定結果が得られた年月日	6月22日	6月22日	6月22日	6月22日	6月22日
測定結果	0.0012ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	ND	ND	16ppm	53ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	13.03
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	34.24

溶融スラグ発生量

数量(t)
110.44

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和6年4月度)

対象期間: 令和6年 4月 1日～令和6年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	60.35 ( トン /月)
汚泥(有機性)	319.83 ( トン /月)
廃油	133.06 ( トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	370.99 ( トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.42 ( トン /月)
汚れ廃プラスチック	98.02 ( トン /月)
廃発泡スチロール	2.13 ( トン /月)
紙くず	11.46 ( トン /月)
木くず	39.56 ( トン /月)
繊維くず	32.34 ( トン /月)
動植物性残渣	19.30 ( トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.31 ( トン /月)
廃酸	0.20 ( トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.47 ( トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 ( トン /月)
焼却灰	0.00 ( トン /月)
合計	1,113.44 ( トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

4月11日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	4月23日	4月23日	4月23日	4月23日
測定結果が得られた年月日	-	5月15日	5月15日	5月15日	5月15日
測定結果	-	ND	ND	ND	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	13.02
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	38.90

熔融スラグ発生量

数量(t)
196.75